

三里塚・ジェット闘争貫徹ノ「国鉄35万人体制」粉碎ノ

「本部」反動分子の「反ファシズム」なるものの「統一戦線」性

動労千葉への「ファシズム的襲撃」と三里塚を叩く「統一戦線」の敵対性をくり返しているのは、だれか!

動労「本部」反動分子は、今日、「第三六回全国大会は、反ファシズム統一戦線を呼びかけ、激化する政治反動攻撃と対決することを決定……」などと、いかにも左翼的・戦闘的よそおいをこらして宣伝してまわっている。だが、全国大会議案書にも全く位置づけられもせず、「本部」反動分子によって突如として全国大会直前に革マル派の機関紙からそっくり抜き書きしてセクト的に持ち込まれた(自称)「反ファシズム統一戦線」なるものの全くベテンの・反動的な本性をこんな小細工でおおいかくすことはできない。永きにわたる「本部」反動分子のファシズム的暴力襲撃・セクト的「排除の論理」・白を黒と平気でいいくるめるデマ宣伝と闘い続けてきたわれわれと全国の良心的仲間とは、「本部」反動分子共が「ファシズムと闘う」などといっても、誰が信ずるといふのだろうか。今日、反動の攻撃と最先頭で対決し、日本の最も戦闘的で広汎な統一戦線を形成しているあの三里塚闘争への悪らつな敵対と破壊攻撃をくり返している「本部」反動分子共が、今さら「統一戦線を呼びかける」などと呼んでも誰一人信用する者など居ないのはあたり前である。

「ファシズム的暴力とデマ」と「闘う統一戦線の破壊」これが「本部」反動分子の一貫した本性

このような「本部」反動分子が、路線的破壊の結果として突如としてもち出してきた自称「反ファシズム統一戦線」なるものの真の目的は、彼らの反動的攻撃に抗し真に闘いぬいている動労千葉や三里塚反対同盟を軸とした広汎な戦いの戦線を何とか破壊しようという新たな攻撃の宣言以外の何ものでもない。

そもそも全国の闘う労働者・市民・住民・農民・学生・部落民・「障害」者など支配者階級の反動攻撃と対決する唯一最大の広汎な闘う統一戦線として闘われている三里塚闘争に対し、「本部」反動分子は一体いかなる敵対行動をくり返してきたのか! この一貫した犯罪的歴史の数々を知らない人はいない。例えば、

- ①「三里塚はドン百姓の私有財産より護運動」「反人民的」「ハミダシ」「終りを迎えている」と罵とう。
 - ②「反対同盟幹部は権力のスパイ」「北原事務局長が鉄塔を売り渡した」とデマ宣伝。
 - ③「戸村が死んでおめでとう。次はおまえだ」なる脅迫状・電話。
- 一体全体、こういう卑劣な輩のどこに、まじめに統一戦線を語る資格があるというのか! 更に、彼らは、労働連帯の正義を守り、私利私

欲をこえて三里塚ジェット闘争を闘い続ける動労千葉一四〇〇名に対し、文字通りファシズム的本性むき出しに、権力・当局の力をかりてまで暴力的襲撃をくり返し、官僚統制を加え、組織破壊と闘争破壊・デマ宣伝をあくどくり返していることは天下周知の事実なのだ。一例を上げても、

- ①七八年三月の暫定貨車輸送をめぐり、「全国から要員・機関車を送り込み、スト破り」「三・一終止符論」による闘争圧殺を自らが行っておきながら、こともあろうに「動労千葉が裏切った」と逆のデマ宣伝を平然と行い
- ②あれだけ明々白々のファシズム的暴力をはたらいつながら「津山大会では暴力はなかった」「それなりの理由があるからやっつよい」と居直る彼ら。
- ③白昼公然、権力の力もかりて、あらゆる武器をもちこみ役員に重傷をおわすテロ・リンチを加えた「昨年四・一七津田沼襲撃」
- ④更に動労千葉の八〇春闘破壊のためにのみ「本年四・一五津田沼襲撃」、失敗するや権力・当局になきつき「動労千葉への弾圧・処分」を要請して恥じない彼ら。

彼らの「反ファシズム統一戦線」のペテン性と反動性は明らかだ!
こうした今日までの動労「本部」反動分子の反(うらへつづく)

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!